

異色の経歴を経て ミュンヘン音楽大学ピアノ科教授に日本人で初めて、
しかも若干32歳で抜擢された注目の名手と欧米での多彩な活躍を経て、
東京藝術大学の要職に抜擢された日本を代表する国際的ヴァイオリニストの一人、
漆原朝子 との鮮烈な出会いが充実のドイツ・オーストリアプログラムで実現。

Asako Urushihara(Violin)

漆原朝子・今峰由香 デュオ・リサイタル

モーツァルト:ヴァイオリン・ソナタイ長調K.526
ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ第4番イ短調 op.23
ウェーベルン:4つの小品 op.7
シューマン:3つのロマンス op.94
ブラームス:ヴァイオリン・ソナタ第3番ニ短調 op.108

Yuka Imamine(Piano)



(C)Naoya Yamaguchi Stadio Diva

2016

田辺市文化事業

12/20(火) 開演:19:00 前売:2000円(当日2500円)

紀南文化会館小ホール

全自由席 未就学児の入場はご遠慮ください。

託児所開設(要予約) 12/2 締切
申込み、お問い合わせは田辺市教育委員会文化振興課まで

チケット発売所(10月13日発売) / 紀南文化会館、田辺市教育委員会 文化振興課(市民総合センター3F)、プレジール、上富田文化会館、龍神市民センター
本宮教育事務所、みなべ町中央公民館、中辺路コミュニティセンター、大塔総合文化会館、白浜町教育委員会、日置川拠点公民館、周参見公民館

●遠方の方はチケットの郵送も行っておりますので田辺市教育委員会、文化振興課(0739-26-9943)までお問い合わせ下さい。

主催:田辺市教育委員会

<http://www.city.tanabe.lg.jp/bunshin/index.html>

問い合わせ:田辺教育委員会 文化振興課 TEL0739-26-9943 和歌山県田辺市高雄1丁目23-1 紀南文化会館 TEL 0739-25-3033

漆原朝子・今峰由香デュオ・リサイタル

漆原 朝子 (ヴァイオリン)



(C)Naoya Yamaguchi Studio/Diva

日本を代表する国際的ヴァイオリニストの一人である漆原朝子は東京藝術大学付属高等学校在学中に第2回日本国際音楽コンクールにおいて最年少優勝並びに日本人作品最優秀演奏賞を受賞し、一躍内外の注目を集めた。東京藝術大学に入学した翌年、文化庁芸術家在外研修員としてジュリアード音楽院に留学。ヴァイオリンを徳永二男氏、ドロシー・デレイ女史らに師事。

1988年、NHK交響楽団定期公演でのデビューに引き続き、ニューヨークでリサイタル・デビューを行い、ニューヨーク・タイムズ紙で『1920年代の巨匠を思わせる演奏』と高く評価され、翌年のケネディ・センターでのリサイタルでは、ワシントン・ポスト紙に『恐るべき才能』と絶賛された。

さらにマールボロ音楽祭では、リチャード・グード等との共演に加えて、往年の巨匠ドルフ・ゼルキンに認められて共に演奏する。尚、この演奏会はゼルキンにとって生前最後の公演となった。

1992年ウィーン・ムジックフェラインザールでのリサイタル以後は次第にヨーロッパでの活動が活発化し、ザルツブルク、ルツェルン、ウィーン芸術週間、シュヴェツツインゲン、ベルリン・ビエンナーレ、ナリの秋、ダルムシュタットなどの音楽祭にも度々登場するほか、欧米各地で数多くのリサイタルツアーを行う。

漆原朝子は多くの指揮者・オーケストラから常に高い信頼を得ており、ホルスト・シュタイン、フェルディナント・ライトナー、ジャン・フルネ、ガリ・ベルティーニ、エサ=ベッカ・サロネン、ズデネク・マーツァル(マカル)、イルジー・ビエロフラーヴェク、マルティン・トゥルノフスキー、ベルンハルト・クレー、アレクサンドル・ラザレフ等の指揮者や、ハンガリー国立響、プラハ放送響、ロイヤル・リヴァプール・フィル、モスクワ国立響、ポルティモア響、ミルウォーキー響、南西ドイツ放送響、ミュンヘン室内管弦楽団、ワルシャワ・フィルなど欧米各地のオーケストラと共演するほか、NHK

交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京シテイフィルなど日本の主要オーケストラとも度々共演している。

これまでに、第4回アリオン賞(87年)、モービル音楽賞奨励賞(90年)等を受賞。また、CDも古典から現代前衛作品に至る、非常に広範なレパートリーを多数リリースしているが、2002年に行われ、各方面から注目と賞賛を得た『漆原朝子のシューマン〜ヴァイオリンソナタ全3曲&3つのロマンス』(ピアノ=ペリー・スナイダー)のコンサートライヴCDを2003年6月にリリースし、作品の再評価を大きく促す名演、演奏家としてのめざましい充実などと非常に高い評価を得ている。さらに、2004年その続編として開催された『漆原朝子のブラームス〜ヴァイオリンとピアノのための作品完全全曲演奏会』も新聞評などで絶賛を博し、この模様もやはりディスクとして2005年6月にリリースされ、同様に高い評価を得ている。

2006年にはシューマン没後150周年を記念して最晩年の傑作ヴァイオリンソナタ全曲を再び取り上げるほか、大阪センチュリー交響楽団 シューマン・ツィクルスにも登場し大きな注目と賞賛を得た。

今峰 由香 (ピアノ)



5歳より、ヤマハ音楽教室幼児科でピアノを始める。ヤマハジュニアオリジナルコンサートの国内外の数々のコンサートに出演。アメリカ、メキシコ、イスラエル演奏旅行にも参加。

関西学院大学文学部卒業後、ミュンヘン国立音楽大学に入学し、94年最優秀の成績で卒業。96年同大学院マイスタークラス修了。さらに、ローマ・サンタ・チェチーリア音楽院にて研鑽を積む。

93年ドイツ・ドルトムントで行われたシューベルト国際コンクールで優勝。これを機にヨーロッパでの演奏活動が始まる。その後、イタリア・カリアリでのエンノ・ボリーノ国際ピアノコンクール、スペインのハエン国際コンクールで入賞。96年には、イタリアのアレッサンドロ・カサグランデ国際コンクールで第1位、97年スイス・チューリッヒにおけるゲザ・アンダ国際コンクール第3位入賞など、数々の国際コンクールで成功を収める。

チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団、ヤナーチェク・フィルハーモニー管弦楽団、ミュンヘン交響楽団、南西ドイツ・フィルハーモニー管弦楽団等、ヨーロッパ各地のオーケストラからソリストとして招聘されるほか、各地でのリサイタル、主要フェスティバルに招待されている。室内楽の分野でも指揮者・ロリン・マゼールとは彼がヴァイオリンを弾く際に共演。さらに元ベルリンフィル首席クラリネット奏者ウルフ・ローマゼールとは彼がヴァイオリンを弾く際に共演。さらに元ベルリンフィル首席クラリネット奏者ウルフ・ローマゼールとは彼がヴァイオリンを弾く際に共演。さらに元ベルリンフィル首席クラリネット奏者ウルフ・ローマゼールとは彼がヴァイオリンを弾く際に共演。

デンホイザー、オーボエのインゴ・ゴリツキやフランソワ・ルルーなども共演しており、そのブリアントなテクニックとインスピレーションに満ちた繊細な演奏は多くの聴衆を魅了し、ヨーロッパ各新聞でも絶賛されている。

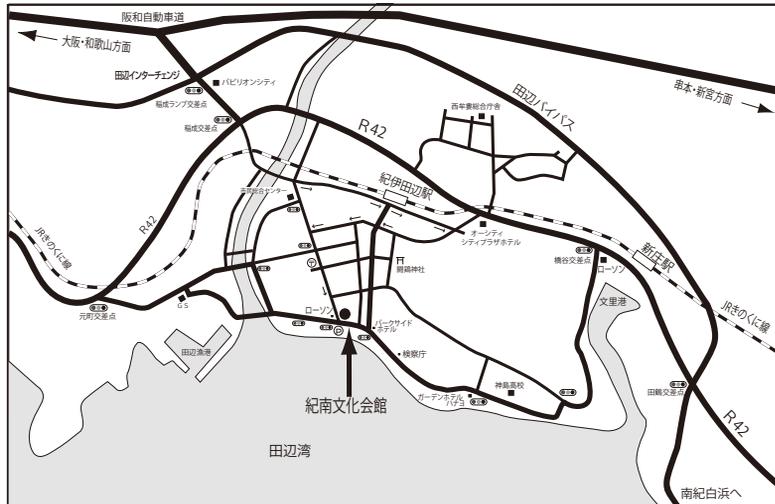
今峰由香のコンサートやレコーディングはヨーロッパ各地のテレビ、ラジオ等でも放送されており、特にシューベルト、ラヴェルのピアノソロ作品のCDは高い評価を得た。

2002年、弱冠32歳の若さで、ミュンヘン国立音楽大学ピアノ科教授に就任。その後、国際講習会の講師として招聘されるなど、後進の指導に力を注ぐ。

ドイツ音楽コンクールの審査員を勤めるなど、ヨーロッパを中心に多方面の活動を行っている。

坂弘子、宇野紀子、クラウス・シルデ、マルガリータ・ヘーエンリダー、ミハエル・シェーファー、セルジョ・ベルティカローリの各氏に師事。

会場へのアクセス



電車で……新大阪駅からJR紀勢本線(きのくに線)にて紀伊田辺駅下車(特急で約2時間)

車で……松原JCT(大阪)から阪和自動車道 終点南紀田辺インターチェンジ。

飛行機で……東京(羽田)=南紀白浜空港 約60分
・南紀白浜空港より、バスまたはタクシーでJR白浜駅へ。
・JR白浜駅より、バスまたは電車でJR紀伊田辺駅へ。

会館前駐車場は開演前後は混雑する場合がありますので余裕を持ってお越しください。

遠方の方はチケットの郵送も行っておりますので田辺市教育委員会、文化振興課(0739-26-9943)までお問い合わせ下さい。